
検証・赤穂事件
忠臣蔵
歴史アドベンチャー
PlayStation
東映ビデオ株式会社

目　次

For Japan Only

プレイヤー 1人

メモリーカード 1ブロック

SLPS 01186

「忠臣蔵」は日本の歴史の中でも謎に包まれた不透明な部分の多い事件です。
広く一般に伝えられている「仮名手本忠臣蔵」は、その不透明な空白のポイントに事実とは関係のない、または事実をことさら誇張した演出が加わった勧善懲悪の一大芝居となり、江戸の町民から広く支持されました。

しかし近年、多くの史書が掘り起こされ、刃傷そのものや、その後の浪士の動向にも様々な新事実が明るみにでています。
原因はただの喧嘩だったのか？
吉良上野介とはどういう人物だったのか？
浅野内匠頭とは？
討った浪士は何人だったのか？
上野介はどこで討たれたのか？　などなど。
これらのすべてを深く知り「忠臣蔵通」となるためには、どれだけの時間と費用を費やさなければならないのか、歴史マニアにとっては頭のいたい問題です。

本作は「赤穂事件」を様々な角度から楽しんで頂くため、十数年に及ぶ赤穂事件の研究者・伊藤秀行氏の脚本をもとに構成。また多くの史書、関係者日記などにつづられた史実を盛り込み、自由度の高い書物のような形式で制作しました。

情報の積み重ね方により、結末にも変化が現れます。色々な結末を見たい方は繰り返し遊ぶ時に移動先、会話の相手を意識して選べる事により、新たな展開を楽しむ事ができます。
操作も簡単に構成されていますが、より楽しく遊ぶために本書に一通り目を通される事をおすすめします。

物語を楽しく進めるために

●ゲームの進め方

画面上の「会話」コマンドで話を進め、物語を進行させていきます。しかし物語をスムーズに、また効率よく進行させるためには「会話」コマンド以外のコマンドも多用しなくてはいけません。

●人物について

この物語には膨大なキャラクターが登場しますが、冷静に見ているとオピニオンリーダーは数人です。その人物をいかに掌握するかが混乱を避ける第一の秘訣です。また、そのリーダーの誰と物語を共にしていたかで、話の流れが変わる事もあります。

●時間に関する概念

このゲームでは準リアルタイム的な構成がされています。自分のいない場所でも平行して事態は進行しています。つまり、いつどこにいるかで得られる情報、ゲームの行方が違ってくる事があります。
時折聞こえる「寺の鐘」、「城のドン」などを頼りにすると良いでしょう。

●お金に関する概念

時折道端に出没するスリにあった場合を除き、基本的に金銭の概念はありません。スリにあった場合でも、寝るなどの時間経過がされると最低の所持金は復活します。また、上役から小判を頂戴する事はありますが、それらは大切に「金庫」にしまわれ、スリの被害にあう事はありませんが、商店などでは使用できません。小判はイベントなどに使用する特殊なアイテムです。

●敵方に関して

物語では裏側を見て楽しんで頂くためにも、敵方の屋敷にも侵入できるようになっています。しかし、侵入できるからといって決して安全という訳ではありません。
気を付けて侵入しましょう。

●コマンドについて

ゲームには色々なコマンドが必要に応じ表示されます。またコマンドの中には、さらに詳細を選択しなくてはいけない場合があります。

●アイテムについて

アイテムは何種類かありますが、何かが無いからゲームが終わらない、という事はありません。ただし、命に関わる行動をした場合は必要な事も・・・。

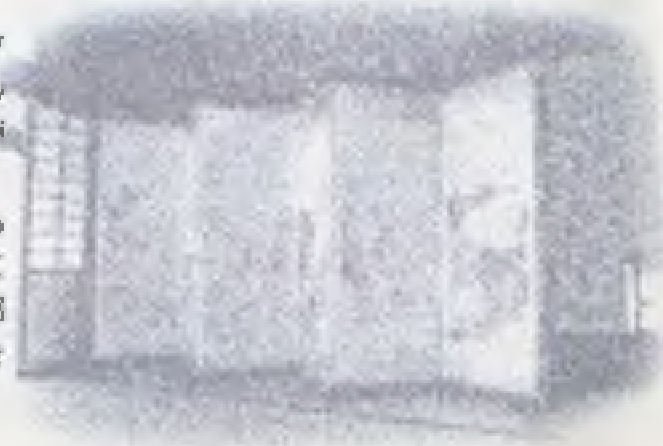


●メモリーカードについて

ゲームの内容を「記録」するにはメモリーカード（別売り）が必要です。
このメモリーカードが破損、または容量が一杯になっている場合は「記録」する事ができません。
メモリーカードが既に他のゲームの記録で一杯の場合は、メモリーカード管理画面で削除できますので、それからゲームをスタートさせてください。
（ディスクを入れずに電源を入れると、メモリーカード管理画面になります）
また、メモリーカードが忠臣蔵のデータで一杯の場合は、ゲームの中のファイル選択画面で既存データを上書きする事ができます。
ゲーム開始時にメモリーカードがなくてもゲームは開始できますが、記録したい時にあとから挿入したメモリーカードに不都合があった場合には、記録する事ができませんので、予めご了承下さい。



▲メモリーカード管理画面



SLPS01386

基本的な操作方法

基本的に操作は方向キーで項目を選び、
○ボタンで決定します。
取り消したい場合には、×ボタンを押します。



○ボタン・・・・・・・	コマンドの決定
×ボタン・・・・・・・	コマンドのキャンセル
△ボタン・・・・・・・	使用しません
□ボタン・・・・・・・	使用しません
STARTボタン・・・・・	ゲームスタート／映像シーンの抜け
SELECTボタン・・・・	使用しません
方向キー・・・・・・・	コマンドの選択
R1ボタン・・・・・・	読み戻し（以前に表示された3行のみ読み返しできます）

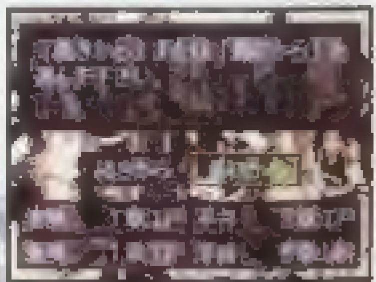
○片手ででも簡単に操作できます

L1ボタン・・・・・・	コマンドの決定
L2ボタン・・・・・・	映像シーンの抜け／コマンドのキャンセル
R1ボタン・・・・・・	読み戻し（寸前に表示された3行のみ読み返しできます）
方向キー・・・・・・・	コマンドの選択

ゲームの進め方

ディスクをセットしたら電源を入れます。タイトル画面が現われたら、○ボタンを押して画面をファイル選択画面に進めます。
始めから遊ぶ場合は「最初から」、既に保存したデータで遊ぶ場合は「続きから」を選択します。





●最初から

最初から遊ぶ場合はそのまま、名前入力画面に移行します。
右ページを参照の上名前を入力して下さい。

●続きから

前回遊んで、途中で止めたファイルで遊べます。
遊びたいファイルを選べばそのまま、前回の続きから遊ぶ事ができます。

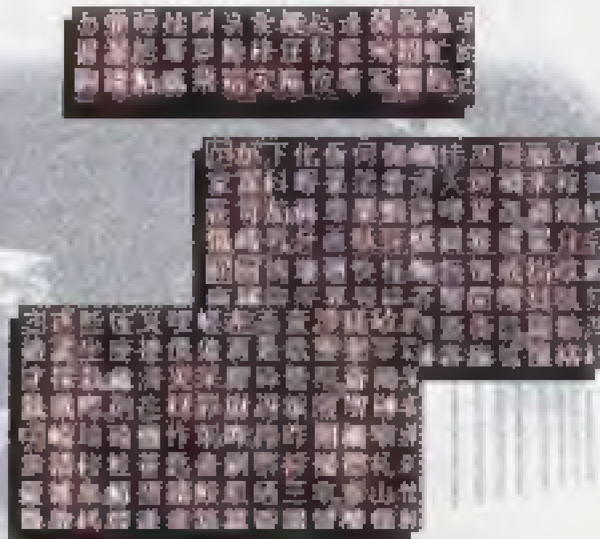
既にメモリーカードに空きがなく、過去のデータを消して遊びたい場合、削除したいファイルを選んでスタートし、「記録」時に上書きする事もできます。

名前入力



新しくゲームを始める場合、ファイル選択後、自動的にプレイヤーの氏名入力画面になります。ゲーム中でも○○殿、と呼びかけられたりしますので、きちんと氏名を入れましょう。
入力できるのは日本語で1～3文字です（カタカナは入力できません）。名前入力は、文字盤から使いたい字を選び漢字に変換、または無変換で使用します。
変換はすべて音読みで変換します。濁点の文字もそのまま清音から変換させます。

変換用に用意された文字はJIS規格第一水準です。また、表示は五十音順となっています。
一例を掲載しましたが、ひらがなを使用したい場合も、漢字一覧画面で選択し、決定して下さい。



▲変換文字の一例

色々なコマンドについて

コマンドは必要な時、または使える場合のみ表示されています。
必要に応じていつのまにか新たなコマンドが表示されている場合がありますので、まめに確認しましょう。
また、同じコマンドでも時間の流れとともに内容が変わる場合があります。
ここには一部のものしか紹介していませんが、その都度よく考え選択する事が大切です。

見る

このコマンドで調度品、建具、室内に誰がいるかなども確認できます。場所によっては「移動」しなくともどこに誰がいるかが分かる場合があるので、気が向いたら使用してみましょう。



会話

近くにいる人とは「会話」したり、遠くにいる人物や敵方に侵入した場合には「会話」を盗み聞くという機能になります。

調べる

「調べる」べき物が潜んでいたりする場合に自動的に登場します。

移動

屋敷内、町の移動などすべて、この一つのコマンドで対応しています。
移動は基本的に平面図に表示されたポイントで選択します。
この「移動」をいかに上手に使うかが会話を楽しむポイントとなります。
「移動」はよく考えてしましょう。

品定め

町中の商店などで品物を買う場合に使用します。「品定め」で見極めてから「購入」する事ができますが、瓦版など辻売りのものなどは「品定め」できません。

その他

「その他」の中には「書庫（データベース）」「蔵（アイテム保管）」
「金庫（小判保管）」「記録（保存）」「終了」があります

手にいれた瓦版を保存する「瓦版」、その他にもデータベース
としての「辞典」や「人別帳」があります
詳しくは18ページをご覧下さい。

手にいれたアイテムが保管されます
「書庫」と違い「使用」する事ができ、その際は自動的に「使用」
コマンドが表示されます。
持ち物を見たい時には、「その他」から開けます。

ゲームの進行具合がこの機能で「記録」できます。何回も同じ
地点から遊びたい場合などは上書きをせずにそのまま「終了」
したり、新たなファイルに記録する事も可能です。その場合は
新しい名前はつけられません。

終了したい時はこちらのコマンドを使用します。確認のために
「記録」するかどうかを聞いてきます

その他にもたくさんのコマンドが時と場合によって表示されます。うまく使いわけて物語を楽しみましょう。

登場地域の紹介



元禄当時百万市民を数えたという、当時の世界最大都市江戸。しかし、度重なる大火と綱吉の放った悪法「生類憐れみの令」により、江戸で生活する人々の心は必ずしも晴れやかなものではなかった。人心がこの「赤穂事件」に引きつけられたのもそれが最大の理由ともいえる。



現在の兵庫県赤穂市一帯が当時の赤穂藩とされる。豊かな気候と入り浜がもたらした塩田の発展は、悲劇の引き金にもなったと考えられる。現在も大石邸長屋門跡、赤穂城跡など浅野家にまつわる史跡が残されている。赤穂市歴史博物館、花岳寺などにも縁の品が残されている。

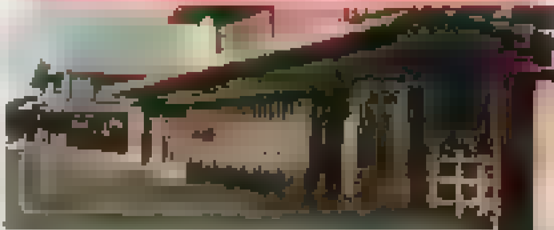


大石内蔵助隠棲の地。
山中とはいえ、当時から大坂、京都、江戸を結ぶ交通の要所でもあった。
現在、大石内蔵助宅跡はないが、大石神社に義士達がまつられている。

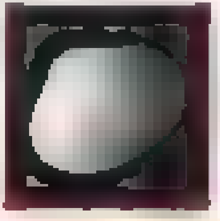
その他にも、プレイヤーの選んだ道により様々な土地が登場します。

店屋の紹介

薬屋



江戸の町、赤穂の町にあります。プレイヤーが生きて行くために必要な薬もあります。主人に効能をよく聞いてから購入するといいでしょう。


小間物屋



江戸の町にだけあります。話し好きの主人がいます。ここでもやはりよく「品定め」をしてから「購入」しましょう。暇があれば主人との世間話もいいでしょう。







店を構えてなくとも辻に立つ色々な商人も売り物を扱っています。ある者は情報を、ある者は占いを売り物にしていることもあります。赤穂や江戸の目抜き通りや長屋に現れます。



浅野内匠頭長矩

赤穂藩藩主

[illegible]



浅野阿久里（瑤泉院）

内匠頭の妻

[illegible]



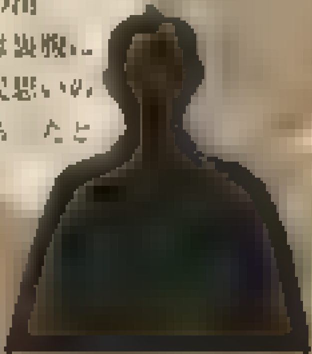
浅野大学長広

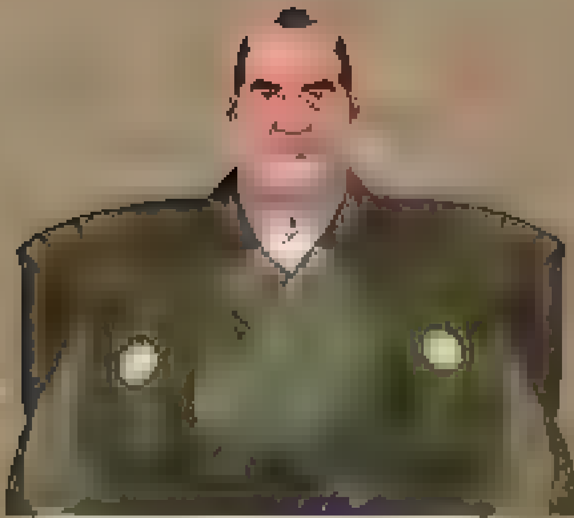
[illegible]

[illegible]

吉良上野介義央

四千二百石、高家筆頭。足利氏以来の名門の出。江戸での評判とは裏腹に、地元・三河では領民思いのやさしい領主であったという。





大石内蔵助良雄

国元筆頭家老。
背も低く小太りの風采の上がらぬタイプだが無類の女好き。温和な性格、遊び好きが加わり「昼行灯」として他人の目に映るが、それは一種の策略なのか…



上杉弾正綱憲

上杉家当主。
養子縁組みにより、吉良家より上杉家の人間となる。跡目のいない上杉家を救った、吉良上野介の実の息子。



大野九郎兵衛

赤穂藩家老。
理財・経理の才能はよく知られ、家老職についている。倹約、理財を主とし統治したことから嫌われる役職か、一般に悪者的なイメージから強調されすぎた感が強い。



堀部安兵衛武庸

馬廻役

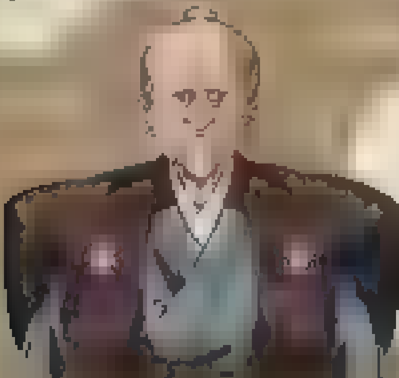
高田馬場の仇討で有名な剣の達人であり、能書家でもあった。事件に関しては、当初から強硬な要求。江戸留守居役などの無理解さがうかがえた　たちい と言える。江戸急進派の中心人物。堀部弥兵衛の養子。



奥田孫太夫重盛

武具奉行

浅野内匠頭の家臣だったが、江戸の…内匠頭　お家断絶となり浅野家…仕える。プレイヤーの行く末を大きく左右することになる重要人物。



堀部弥兵衛金丸

前江戸留守居

3代に渡り浅野家に仕える。高田馬場の仇討ち後、安兵衛の勇武に惚れ、しつこく足を運びつい、浪人中の安兵衛を養子に迎える頑固一徹の老人。

原　惣右衛門元辰



江戸足軽・鉄砲頭

文武両道を地で行く優れた家人だが、急進派に属するため武断派に見られやすい。伝奏屋敷の引き上げなど事件後の指揮ぶりは鮮やかの一語に尽きる申し者。吉良との確執にはかつての塩田に関する何かがあるのではとにらむ

片岡源五右衛門高房

江戸児小姓頭

かつては内匠頭の児小姓として寵愛を一身にうけた誰もが認める美形。出世加増の少ないこの時代に3度の加増を受けていたことからも内匠頭の寵愛の深さが窺える。





寺坂吉右衛門信行

足軽という軽い身分ながら義盟に加わり、江戸の同志間の連絡係として活躍。討入に参加したことは事実だが、泉岳寺に引き揚げた浪士の中にその姿を見い出すことはできなかった謎の人物。

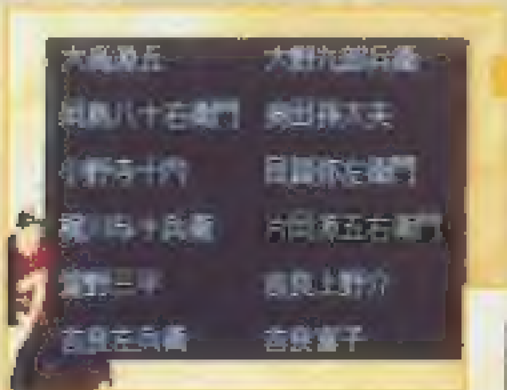


寺井玄渓

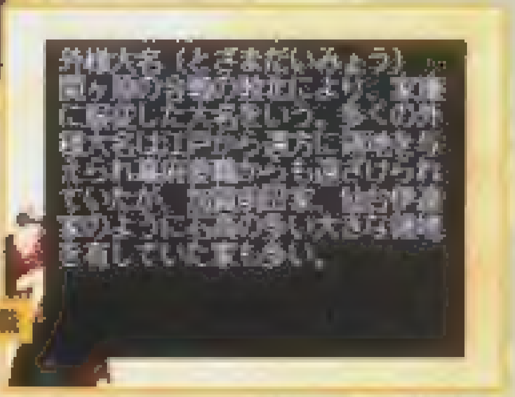
赤穂藩典医。事変の3年前より内匠頭に仕える。開城後も京都で開業。名医として活躍。内蔵助の信頼もたいへん厚い。事変の後も息子を大石との連絡係にし、その後の様子を見守る。

データベースを活用しよう！

「その他」「書庫」の中には予め「人別帳」「江戸辞典」などが用意されており、ゲームの最中なら、いつでも呼び出す事ができます。呼び出せない特殊な場合もありますが、あくまでおまけなので、これが見られないからといってゲームが進まない事はありません。
「人別帳」があれば、大勢いる登場人物の素性などを知りたい時に便利です。
また「江戸辞典」には、分かりづらい幕府の役職や、制度の紹介が記載されています。
お役だて下さい。



◆人別帳



◆江戸辞典・役職

使用上のご注意

●このディスクは家庭用ビデオゲーム・コンピュータ"PlayStation"専用のソフトです。他の機種でお使いになると、機器等の故障の原因や耳等の身体に悪い影響を与える場合がありますので絶対におやめください。●このディスクは NTSC J マークあるいは の表記のある日本国内仕様の"PlayStation"にのみ対応しています。海外仕様の"PlayStation"では使用できません。●「解説書」および"PlayStation"本体の「取扱説明書」「安全のために」をよくお読みの上、正しい使用方法でご愛用ください。

●このディスクを"PlayStation"本体にセットする場合は、必ずレーベル面（タイトル等が印刷されている面）を上にしてください。また、中央部分を軽く押し込み、ディスクを安定させてください。●プレイ終了後"PlayStation"本体からディスクを取り出す場合は、本体のオープンボタンを押し、ディスクの回転が完全に止まったのを確認してから行ってください。回転中のディスクに触れると、けがをしたりディスクを傷つけたり本体の故障の原因になりますので、絶対におやめください。●ディスクは両面とも、指紋、汚れ、傷等をつけないように取り扱ってください。またシール等を貼付したり、鉛筆、ペン等で文字や絵を書かないでください。●ディスクが汚れた時はメガネふきのような柔らかい布で、内周から外周に向かって放射状に軽く拭き取ってください。その時、レコード用クリーナーや溶剤等は使用しないでください。●ひび割れや変形したディスク、あるいは接着剤等で補修されたディスクは誤作動の原因になりますので絶対に使用しないでください。●直射日光のあたる場所、暖房器具の近く等高温の所には保管しないでください。また、湿気の多い所も避けてください。●ケースやディスクの上に、重いものを置いたり落としたりすると、破損しけがをすることがありますので絶対におやめください。●プレイ終了後はディスクをケースに戻し、幼児の手の届かない場所に保管してください。●お客様の誤ったお取り扱いにより生じたキズ、破損等に関しては補償いたしかねますので、あらかじめご了承ください。

●"PlayStation"本体をスクリーン投影方式のテレビ（プロジェクション・テレビ）には絶対接続しないでください。残像光量による画面焼けが生じることがあります。●ソフトによってはメモリーカードが必要な場合があります。「解説書」で確認してください。

健康上のご注意

●プレイする時は健康のため、1時間ごとに約15分の休憩を取ってください。●疲れている時や睡眠不足の時はプレイを避けてください。●プレイする時は部屋を明るくし、なるべくテレビ画面から離れてください。●ごくまれに、強い光の刺激を受けたり、点滅を繰り返すテレビ画面を見ていると、一時的に筋肉のけいれんや意識の喪失等の症状を起こす人がいます。こうした経験のある方は、事前に必ず医師と相談してください。また、プレイ中の画面を見ていてこのような症状が起きた場合は、すぐに中止し医師の診察を受けてください。

東映ビデオ株式会社
〒104-0045 東京都中央区築地 1-12-22
TEL:03(3545)4519

SLPS-01180